

平成29年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input checked="" type="checkbox"/> 社会人特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ 日 本 文 化 論 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	<p>問題一は日本古典文学・日本古典文化に関わる分野から、その文学史・文化史的問題に関する理解と知識を質すとともに、文章読解能力および文章表現能力を併せ見るものである。</p> <p>問題二は、日本古典文学研究の根幹といえる文献（写本・版本）の読解能力を問うと同時に、その文献に関連する論題設定と論述能力を量るものである。</p>

平成29年度  
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期）  
（専門試験） 日本文化論

全3枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 3枚、解答用紙 2枚を配付する。  
問題は二題あり、解答は問題一・二についてそれぞれ別の解答用紙を用いること。

---

## 問題一

次の文章は島尾新「日本美術としての「唐物」」の一節である。読んで設問に答えよ。

\*問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 島尾新著「日本美術としての「唐物」

【『唐物と東アジア』（勉誠出版、2011年11月10日）所収。23頁～25頁】



